

農業現場
でも

クマにご注意ください！

クマによる人身事故が多発しています。
農業現場においても十分ご注意ください。



1 クマとの遭遇を防ぐためには

- クマが頻繁に出没する地域では、徒歩での外出を避ける。
- 車両から降りる際には周辺の気配に注意し、不安があれば花火等で追い払う。
- できるだけ単独での作業を避け、作業中はラジオ等により自分の存在をアピールする。
- 森林やヤブ、河川敷がクマの移動ルートや潜み場所になっているので、農地に隣接する場合は特に注意する。
- 誘因物を除去し、保管倉庫等は施錠する。

誘因物
の例

カキ、クリ等の未利用果樹、畑に放置された収穫残渣、飼料、米ぬか、穀類、ガソリンやペンキ等の揮発性物質等

- 鳥獣対策により捕獲した個体はクマの誘因物にならないよう、適切に処分する。(埋設する場合は十分な深さに埋設する。)

2 もしも、クマに遭遇してしまったら

- 落ち着いて、クマに背を向けずに、ゆっくりとその場から離れる。クマを驚かせるので、大声を出したり、走らない方がよい。
- 突発的におそわれた場合は、両腕で顔面や頭部をガードし、伏せるなどして防御する。

【問合せ先】 福島県環境保全農業課 024(521)7453

参考
資料

「農業現場におけるクマ出没等に関する注意喚起リーフレット」農林水産省作成
「人身事故を1人でも1件でも減らすためにできること10箇条」福島県自然保護課作成